

大地の声

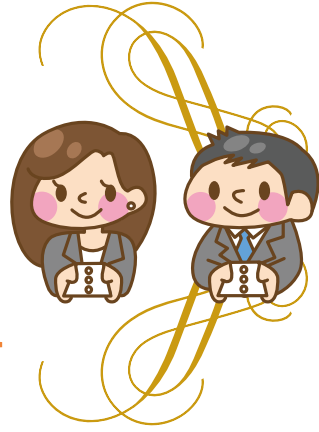


新入職員が入組しました

令和5年度の新入職員が入組いたしました！ 皆さまどうぞよろしくお願いいたします

年度 員紹介

いたします



氏名

- ①趣味・特技
- ②好きな食べ物
- ③抱負



えびはら ひろき
海老原 弘樹

- ①車、自転車
- ②辛いラーメン
- ③組合員の皆さまのお役に立てるよう頑張ります。



あいたがわ かずし
芥川 和志

- ①サッカー
- ②お寿司
- ③皆さまのお役にたてるよう、日々精進して参ります。よろしくお願いいたします。



おがさわら ゆき
小笠原 由姫

- ①音楽鑑賞、映画鑑賞
- ②麺類、茶碗蒸し
- ③少しでも早く仕事を覚え、皆さまのお役に立てるように日々努めて参ります。



いとう しんご
伊藤 伸悟

- ①スポーツ観戦
音楽鑑賞
- ②ラーメン、トマト
- ③JA職員としての自覚を持ち、1日でも早く仕事を覚え戦力になれるよう頑張ります。



しげた けいと
重田 恵杜

- ①サウナ、筋トレ
自転車競技
- ②萩の月
- ③持ち前の明るさと体力を活かして、皆さまに信頼されるように日々努力して参ります。



いなよし まい
稲吉 真衣

- ①映画鑑賞
- ②チョコレート
- ③明るい笑顔で、地域の皆さまに貢献できるよう努めて参ります。よろしくお願いいたします。



ひらの まきこ
平野 真子

- ①ソフトテニス
- ②お寿司
- ③何事にも全力で取り組み、1日でも早く皆さまのお役に立てるよう頑張ります。



令和5 新人職 よろしくお願



ふなばし りほ
船橋 里帆

- ①ピアノ、バスケ
- ②アイスクリーム
- ③JA 職員として責任を持ち、皆さまのお役に立てるように精一杯頑張ります。



たきざわ かいり
滝沢 魁里

- ①和太鼓、柔道
合気道
- ②ラーメン
- ③1日でも早く仕事を覚え、組合員の皆さまのお役にたてるよう尽力して参ります。



まきの そうた
牧野 草太

- ①音楽鑑賞、映画鑑賞
軟式テニス
- ②葡萄、海鮮
- ③笑顔で常に努力を惜しまず、信頼され皆さまのお役に立てるよう努めます。



とやま さき
遠山 紗希

- ①料理、バドミントン
- ②お寿司、チョコミント
- ③笑顔を大切に、JA 職員として貢献できるよう精一杯頑張ります。



よしだ けんと
吉田 健人

- ①野球観戦、犬の散歩
- ②ラーメン、ピザ
- ③1日でも早く仕事を覚え全力で取り組みます。よろしくお願いたします。



なるしま だいき
成嶋 大輝

- ①ドライブ、ドラム
- ②ラーメン、
チョコミント
- ③早く仕事を覚え、JA の魅力を笑顔で伝えられるよう努めて参ります。

有利販売に向けて統一—JA ちば東葛蔬菜組合岡田支部

12

15

本格的な出荷を前に JA ちば東葛蔬菜組合岡田支部は、3月20日に同組合集出荷場で査定会を行いました。

生産者16名と、東葛飾農業事務所、JA全農ちば、市場関係者らが参加し、情勢や主要産地の動向、出荷時の注意点などの情報を共有しました。その後、それぞれ持ち寄った大根を手に取り、規格や肌つやなどを確認しました。

同出荷組合では、青首大根（春神楽、桜風）を主軸に3月中旬から共撰出荷を開始し、5月下旬まで続きます。

本格出荷に向け遠郷功支部長は「世界情勢は厳しく、未だに農業資材など高騰が続いている。厳しい中でも継続して高品質を保ち、有利販売に繋げたい。」と皆さんの士気を高めました。



品質を確認する関係者ら

春らしい寄せ植えが完成しました—野田地区女性部

5

15



気分も華やきました

野田地区女性部は3月23日、野田地区多目的ホールで短期大学第6回講座を行い、22名が参加しました。

今回は、野田市内の花屋“Airはな”の伊部雪絵氏を講師に、春の花を使った寄せ植えにチャレンジしました。オステオスペルマム（キク科）やフランネルフラワー（セリ科）など、晩春に見頃を迎える6種類の花を植えました。

四方どこから見ても綺麗に見えるように、お互い寄せ植えを確認しながら、バランスを整えて完成させました。

今回の講座で令和4年度の短期大学は修了となりました。行動制限がある中でも皆勤賞が5名と、多くの方が参加されました。



完成品

出荷に向けた情報交換—JA ちば東葛柏小かぶ共撰部会

12

15

柏小かぶ共撰部会は3月28日、柏支店2階会議室で総会及び春期販売会議を行い、部会員30名とJA全農ちば、市場10社、JA関係者らが出席しました。

総会では谷口政夫さんを議長に、昨年度の事業報告や今年度の計画など4つの議案が提案・承認され、滞りなく終了しました。その後の春期販売会議では、本格的に始まる共撰出荷を前に各市場から主要産地の状況や出荷時の要望など積極的な意見交換が行われました。

江口武部会長は「物価高で厳しい状況ではありますが、大きな天災もなく順調な出荷が見込まれると思います。盛大な出荷をお願いしたい。」とお話しました。



挨拶する江口武部会長

地域イベントに出店—野田北部地区運営委員会・関宿ミルクファーマーズ



地元の子どもにも好評

桜のピークを迎えた4月2日、野田北部地区運営委員会と関宿ミルクファーマーズは「野田市関宿城さくらまつり」に出店し、職員を含む14名が参加しました。

JAのブースでは地元の農畜産物や加工品を販売。関宿・二川地区の生乳を使用したジェラートやアイス、木間ヶ瀬地区の新鮮卵や黒酢米の米麺などを販売し、県内外から来場した多くの方にPRしました。

同イベントは、コロナの影響により中止を余儀なくされていましたが、約4年ぶりの開催ということもあり多くの方が来場し大変賑わっていました。

今後も地域イベント参加を通して、農業やJAを身近に感じてもらい、さらなる理解促進に向けて地産地消の大切さを伝えてまいります。

共撰出荷に向け規格の統一を図る—JAちば東葛ふたば青果物出荷連合会ネギ部会



JAちば東葛ふたば青果物出荷連合会ネギ部会は4月7日、東部支店会議室で令和5年度のネギ出荷現品査定会を行いました。部会員30名のほか、JA全農ちば、東葛飾農業事務所、市場関係者らが参加しました。

主要産地や市場の動向などの説明の後、過去3年間の実績の報告と共に出荷計画について、また、出荷時の注意事項など報告がされました。

その後の査定会では、並べられたネギを手に、出荷規格表を見ながら太さや長さなどをそれぞれ確認し合いました。

江口金男部会長は「有利販売に繋げるために、安定した品質と数量を保っていただきたい。」と話しました。同部会では4月9日から共撰に切り替わり、6月末まで出荷が続きます。



規格を確認する江口金男部会長

春小かぶの共撰出荷が本格開始—JAちば東葛柏小かぶ共撰部会



等級の選別基準などを確認しました

JAちば東葛柏小かぶ共撰部会は4月10日、春小かぶの共撰出荷開始を前に、規格統一の意識を高めるため、柏集出荷場で目揃え会を行いました。

東葛飾農業事務所の普及指導員から「今年は高い気温であり、出荷量は例年並みになる見通し。気温と合わせて天候も懸念し、病害に注意してください。」と情勢報告があった後、部会員の皆さんで小かぶの形状、傷、肌色等による等級の選別基準などを確認しまし

た。

江口武部会長は「品質などに十分に気を付けて出荷してください。」と挨拶しました。

同部会では、14日から本格的に共撰出荷が始まり7月下旬まで続きます。

ナイスプレーが続きました—JAちば東葛酪農部会



JAちば東葛酪農部会は4月11日、千葉カントリークラブ川間コースで親睦ゴルフ大会を行い、部会員や関係会社を含む8名が参加しました。

この日は風がやや強くなりましたが天気にも恵まれ、参加者は日頃の成果を発揮するように順調にコースをまわりました。その後の表彰式では、順位発表と記念品授与が行われました。

コロナによる需要の停滞から始まり物価や原材料の高騰など、酪農をめぐる情勢も厳しい最中ではありますが、それぞれ情報交換をしながら約10年振りとなる親睦ゴルフ大会を楽しみました。



プレーを楽しみました

共撰出荷を前に規格を確認—JAちば東葛蔬菜組合岡田支部



現物を確認する一同

JAちば東葛蔬菜組合岡田支部は4月18日、集出荷場でトマトの出荷査定会を行いました。

この日は、支部員17名のほか、東葛飾農業事務所、JA全農ちば、市場関係者も参加し、市場や主要産地の動向、出荷時の注意点などの情報共有をしました。その後、持ち寄ったトマトを手に取り、今年の出来や規格の確認を行いました。

同組合では、13軒の生産者が“桃太郎ネクスト”を中心にトマトの栽培を行っています。4月中旬から共撰出荷が始まり、5月をピークに7月初旬まで続きます。東京青果(株)など計3市場を通して、関東近郊に届けられます。

出荷を前に遠郷功支部長は「今回の査定会で規格を再確認し、品質の高い生産に取り組んで有利販売につなげたい。」と話しました。

新入職員14名が入組しました—JA

4月3日、本店3階会議室で令和5年度新入職員14名の入組式を執り行いました。

入組式では、高橋一雄組合長の挨拶に続き、常勤役員が見守るなか辞令が交付されました。

新入職員はこのあと、JAにおける様々な研修を終え、各部署へ配属されます。

新たに加わった14名を、どうぞよろしくお願いたします。



挨拶をする高橋組合長

たくさんの方に購入いただきました—JA



多くの方に購入いただきました

JAは4月9日、柏市布施のあけぼの山農業公園で開催された「チューリップフェスティバル」に初参加しました。

柏支店・富勢支店の職員を中心に、柏産の小かぶ、ねぎ、根芋、JAオリジナルジェラートを販売。さまざまなサイズが並んだ小かぶの違いや調理方法を聞く方、一般には出回らない根芋の説明に耳を傾ける方など、たくさんの方に興味を持っていただくことがで

き、「もっと色々な場所で売って、たくさんの人に知ってもらった方がいいよ！」と嬉しいお言葉もありました。

また、このイベントには富勢地区の若手生産者「勢年部」も参加。例年、つきたて餅の販売を行っていましたが、今年は野菜の詰め放題やかき氷など趣向を変えた内容で出店し、ブース内は子どもから大人まで賑わっていました。



勢年部の看板娘

環境に優しい農業もPRしました—野田市、JA



野田市とJAは、4月16日に柏の葉公園総合競技場で行われた『NECグリーンロケッツ東葛 対 クボタスパークス船橋・東京ベイ』野田市ホームタウンデーに参加しました。

競技場周辺に設けられた特設ブースで、両職員が黒酢米300gと黒酢米せんべい1袋がセットになった野田市PRグッズを先着100名に配布しました。また、ブース内ではコウノトリグッズも販売。購入者にも同様の野田市PRグッズをプレゼントする企画を行いました。



喜んでいただけました

NECグリーンロケッツ東葛は、東葛6市を含む8市をホームタウンエリアとするラグビーチームとして、地域振興と地域貢献のため各市と連携してホームタウンデーを開催しています。競技場周辺は一般開放もされており、サポーター以外にも近隣住民など多くの来場者で賑わいました。

育苗作業で一致団結！—JA



みんなで力を合わせました

新入職員13名は4月上旬から中旬にかけての4日間、新人職員研修の一環である水稻の育苗作業を育苗センター（野田市目吹）で行いました。

先輩職員や東部営農組合の方の指示のもと、出芽した苗を緑化室へ移動する作業、緑化した苗を硬化のためにハウス内に移動し並べる作業を行いました。

初めての作業に最初は戸惑っている様子でしたが、お互いに声かけをしながら徐々に連携が取れるようになり

ました。

育苗について学んだ職員はこの後、田植え作業・黒酢散布作業を行う予定です。